



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Tomoko Kuwano 4-16-23-401 Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kuwano-t@nifty.com Tel. : 078-431-8418 〒658-0016 Japan
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Moon Sang Bong (韓国)
 'Yes, we can change.' 'Courage to challenges'
 アジア太平洋地域会長 田中博之 (東京多摩みなみ)
 'Action' 'With Pride and Pleasure'
 西日本区理事 遠藤通寛 (大阪泉北クラブ)
 'Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed
 on to the Future.' 「未来に残すべきものを守り育てる」
 六甲部部长 大田厚三郎 (神戸西クラブ)
 「六甲部は、一つの体。
 共に助け合い、部全体の発展向上を図ろう」
 芦屋クラブ会長 桑野友子
 「メンバー一人々々の満足度を上げよう」

今月の聖句

すべてのことが許されている。しかし、すべてのことが益になるわけではない。……だれでも、自分の利益ではなく他人の利益を追い求めなさい。

<コリント信徒への手紙 I 10:23~24>

11月第1例会

と き: 2018年11月21日(水) 19:00~21:00

と ころ: ホテル竹園芦屋3F.

司 会: 上野恭男ワイズ

1. 開会点鐘 桑野友子会長
2. クラブソング斉唱 一同
3. 聖書朗読 羽太英樹ワイズ
4. ゲスト・ビジター紹介 司会
5. 食前感謝 大岩雅典ワイズ
6. 会食・会談
7. 全国YMCAリーダー会研修報告
岡山さん(余島リーダー会)・河内さん(西宮リーダー会)
8. ゲストスピーチ 大田厚三郎ワイズ
「更生保護…保護司の役割」
9. 事務報告 桑野友子会長
各事業委員報告 クラブ事業委員
10. YMCA報告 三島浩司連絡主事
11. ニコニコ献金報告 坂東幸子ワイズ
12. 誕生日祝い 桑野友子会長
堤 清・五十嵐かほる・福原美鈴 (敬称略)
13. 閉会点鐘 桑野友子会長

会 長 桑野友子
 直前会長 柏原佳子
 副 会 長
 書 記 菅原 進
 会 計 羽太英樹
 監 事 五十嵐政二
 連絡主事 三島浩司
 六甲部EMC主査 柏原佳子

11

Nov, 2018
257号

ワイズデイを覚えて



上野恭男

東西日本区では大阪に日本で最初のワイズメンズクラブがチャーターされた11月10日を記念して「ワイズデイ」としています。このワイズデイを覚えて、TOFとは別に家庭の料理を1品減らし1コイン(500円)を集めワイズメンズクラブの活動のために寄金するなど、自由に各クラブが活動しています。

さあ、芦屋クラブは何をしてきましたでしょうか。実際あまり自主的な活動をしていませんでした。来期は六甲部の部長を芦屋クラブから輩出します。ぜひ、この機会に六甲部らしい企画を考え、未来に繋げていきたいものです。日本で最初にチャーターされた大阪クラブは、芦屋クラブの親クラブです。高齢化の波に飲み込まれるように、大阪クラブはいま元気ではありません。日本におけるワイズ活動をけん引し、多くの子クラブをチャーターしてきた大阪クラブのことを思い、我々が出来ることは何かを考えていきませんか。明日は我が身です。芦屋クラブは六甲部の他クラブと違い地域にYMCAがない独立したクラブです。言い換えるならば、YMCAを応援する勝手連のようなものです。丁寧な例会を積み重ね、魅力のあるクラブとして前に進みましょう。ところで、その大阪クラブは11月10日に90周年記念例会を開催します。覚えて記念例会を祝いましょう。

10月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手
メンバー	14名	出席者	14名	累計 gm
ビジター	名	メイクアップ	名	
ゲスト	3名	合計	14名	ニコニコ 7月 14,590円 累計 67,667円
メネット	1名	在籍者	16名	
コメント	名	(内広義会員2名)		
合計	18名	出席率	100%	

10月第1例会報告

日時：10月17日(土)18:00~21:00

場所：ホテル竹園 (敬称略)

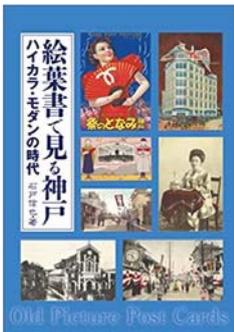
出席者：五十嵐政二、上野恭男、大岩雅典、柏原佳子、桑野友子、篠坂幸彦、島田 恒、菅原 進、堤清、中山豊美、羽太英樹、坂東幸子、福原吉孝、三島浩司連絡主事、五十嵐かほるメネット

ゲストスピーカー：石戸信也氏

ゲスト：石戸〇〇(石戸夫人、浜瀬真知子(YMCA職員))

19時ジャスト何事もなかったように第一例会は定刻どうりスタートした。会長、開会点鐘、聖書朗読、食前感謝、と進み、ゲスト浜瀬真知子様の御紹介も終わり、いよいよ今回のゲストスピーカー、今、神戸郷土史家ニューウエーブ、絵葉書のコレクションで知られる石戸信也氏の登場となった。個人的に私は人文地理(昔はこう言ったのですが)が好きで、旅先では市場に直行したり、地形やその都市の成り立ちに興味があり、時間があればウロウロするのが好きで、都市における時代の変化を絵葉書の情報で緻密に調べておられる石戸先生を是非皆様に紹介したく例会にお越しい

だきました。スピーチが始まり、持参いただいた資料がスクリーンに写され、明治初期、中期、後期、大正、昭和、と、段々と記憶のある昔が思い出される風景が出ると、あちこちから、思い出話でもはじめ、最後は時間がもっとあればと言う話やアンコールをお願いしたいとの話もでる盛況ぶりで、楽しい時間が共有できました。また当日は五十嵐ワイズと石戸先生がパースデイであり、さらに盛り上がる例会となりました。会長報告で次回は YMCA リーダーを出来るだけ参加いただく案に賛同多数で、また次回例会も是非参加したいとの浜瀬様からご感想をいただきました事、御報告いたします。 菅原 進



出来ただけ参加いただく案に賛同多数で、また次回例会も是非参加したいとの浜瀬様からご感想をいただきました事、御報告いたします。 菅原 進

YMCAチャリティゴルフ

10月24日(水)心配された予報の雨は、うそのようなゴルフ日よりを与えてくれました。交流主査よりワイズゴルフよりもYMCAゴルフに参加してくださいとのお声かけがあった割には、ワイズメンは少なく(西宮5名、宝塚1名、芦屋3名、瀬戸山陰部部長)寂しく感じましたが、YMCA関係の方が多く参加されて盛会でした。それでも回を重ねるごとに、顔なじみの方も増えています。芦屋クラブ組は、初めて毎回女子の3位には入る大変上手な女性と一緒で、いい刺激に！上野ワイズ34位、福原ワイズ13位とあまり振るわず、私は49人参加中45位でしたが、飛び賞で45位とは思えない素敵なゴルフグッズ(ゼグシオのソフトボールやマーカー)をいただきご機嫌です♪ジャパンメモリアルゴルフカントリーは手入れの行き届いた美しいコースですが、遠いのが難だねと車中も話が盛り上がりまし

た。福原ワイズにはアドバイスはもとより、運転もお世話になり感謝です。そして、今日の成果はなによりも三宅部長とお話できたことです。ゴルフもお上手で、区大会2位、今回も3位をご報告させていただきます。 柏原佳子

第21回神戸YMCAチャリティーラン



開店準備整いました

11月3日秋晴れの「神戸しあわせの村」で開催された恒例の神戸YMCAチャリティーランに今年も芦屋クラブはチヂミの出店でYMCAに協賛参加し、売り上げから一万円の献金の他、クラブ、個人としての献金やラッフル抽選会用の物品提供での協賛も出来た。また長年例会会場となっているホテル竹園芦屋からは利用券の提供があった。この時期、秋の行事の多い学校があり、年々参加する子どもたちが減少し、開催時期を再検討しなければとの声も聞こえてくるチャリティーランである。芦屋クラブの支援するみどり作業所は今年も独自の行事と重なり残念ながら不参加となった。



今年もまた行列のできる人気店です

しかし、秋晴れの中、子どもたちの元気なランニングを横目で観戦しながらみんなでチヂミを楽しく焼き、他のワイズとも交流が持てた秋の一日であった。参加したのは、桑野、柏原、堤、福原、大岩、羽太各メンと三島連絡主事、菅井ユースリーダーの8名であった。お疲れさまでした。 羽太英樹

第21回神戸YMCAチャリティーラン



心地よい秋晴れの下、表彰式

西宮クラブカーニバル

■去る 10/21(日)【西宮YMCA・Yわいカーニバル】が開催され西宮クラブの方々で行われていた【ノミの市バザー・カレー販売など】各コーナー

を訪問し山口会長、石井ワイズ浅野ワイズ廣瀬ワイズそして他のメンバーの方々とお忙しい中ご挨拶を交わさせていただきました。■当日は快晴に恵まれ、沢山の保育園及び地域のお子さんと御父兄で私が到着した際には入門しづらいほどで道路上に人が溢れ西宮クラブメンバーの方々が道路警備されている状態でした。■【ひとつの心が大きな力になるように！】のテーマの通り「YMCA・保育園・地域の子供達の活動支援など」がしっかり【つながる】意義ある活動に西宮クラブ及びYMCA の方々も大忙しの様子。素晴らしい光景でした。■【ノミの市コーナー】では時を見計らい私も掘り出し物のワイン、テーブルクロス等数点をゲットできました。来場者は 1,000 人に達したとか。実に盛大な【Yわいカーニバル】でした。

篠坂幸彦

じゃがいもファンド報告

10月5日(金)夕刻西宮クラブ濱ワイズのガレージに北海道からのじゃがいもが到着。早速西宮クラブのメンバーに交じって荷降ろし開始。芦屋クラブから三島連絡主事の若い力が加わって1時間ほどで完了。ガレージ内はじゃがいもとかぼちゃの箱で一杯。濱ワイズはこの日に合わせてご自分の車を車検に出すとか！両クラブからおにぎりやパン・飲み物の差し入れもあり、皆の力でクラブのファンドも増え、「食欲の秋」も満たされます。下記は今年の収支報告です。

桑野友子

売上合計	十勝のじゃがいも(105箱)	¥338,600
	十勝のかぼちゃ(8箱)	
	インカのめざめ(17箱)	
仕入合計	商品代&送料(含む振込料)	¥250,016
ファンド金額	クラブファンドへ	¥88,584
	釣り銭の寄付	¥200

種まきから花が咲くまで

■10月の初旬から陽当たりの良い2階の空き部屋を温室代りに使い、例年【自宅用パンジーの花苗】を栽培している。豊中市の公園花壇の管理ボランティアを12年続けており体験と研修で学んだ【種まきから花が咲くまで】を自宅で行っている。今年も、もうそろそろ発芽があるはずだがまだその



気配が見受けられない。給水と室温 20°に気をつけているのだが……。これから発芽率 75% (約 60 株)だが、もうすぐ2葉の赤ちゃんが無

事に頭を出してくれるはずである。■その後1ヶ月もすれば【ポット上げ】(2 cm位の4葉に成長すれば別のビニール容器に優しく時にはピンセットで植え替える)と言う作業を経てさらに1ヶ月野外にて成長を待つ。■そして吹けば飛ぶ様な【僅か 2 mmの種子】が約 3~4 ヶ月の期間を経て色取りどりに立派に成長し開花した際の満足感と喜びは格別であるとともにその生命力におどろかされる。間にあえばクリスマス前には庭・玄関・ベランダ・近くの公園花壇に植込みされ、華やかに新年を迎える頃、其処にはパンジー達の晴れ舞台の姿が……。■町の花屋さんで花苗を買い求められ、その後心を込めて育ててあげるのも微笑ましい限りだが、この様にして種から育て上げられた花たちはそれ以上に愛おしい。春が終る頃にはお別れとなるが、それまで精一杯の愛情を注ぎたいのは私だけではないと思いたい。街中で可憐に咲き誇る彼女たちに出会ったら心の中でぜひ思いやりと優しい囁きを……。



篠坂幸彦

第24回キリスト教講座「哀歌」と「エゼキエル書」

「哀歌」は旧約聖書の“詩編”に含まれる書簡で、それぞれの章が一つの詩として五つをもって構成されています。そして、それぞれが極めて技巧的な五つの詩ないし歌から成っています。最初の4作品(1~4章)は各節の冒頭がアルファベット順になっている「アルファベット詩」です。ヘブライ語の書簡の意味は「ああ、なんと」で、哀歌の五つの詩は、ユダヤの人たちにとって、最も大きな悲劇であり忘れることの出来ない歴史であるバビロニア捕囚、つまりユダヤ国民にとって、神の特別な場所と言えるエルサレムと神殿がバビロニアによって破壊され、略奪され、様々な指導者、祭司、技術者、職人たちがバビロニアに捕囚として連れ去られ、貧しい人々と小作人だけが後に残された出来事、それが何を意味しているのかを推し測ろうとしています。そこには神様はイスラエルの人々の罪の故に民を懲らしめたが、それによって神様の目的が明らかになり、後に来る救いを悟っていると言えるでしょう。

「エゼキエル書」は旧約聖書の中の3大預言書です。バビロニア捕囚中、そこで活躍した予言者と言えます。全48章からなるこの預言書は、その特徴として、幻、預言、その象徴的行為の全てが一人称「私」で書かれていることです。それが他の預言書にない特徴となっています。その内容は、エルサレムや神殿等、すべてを失って捕囚の民となった現実を前に、イスラエルの神が何故このように恐ろしいことを赦されたのか、エゼキエルの幻と予言はこの疑問に答えようとしています。人々が神に罪を犯したゆえに滅びると警告し、このような困難な状況の中でも人びとは神に立ち還ることをせず律法に従わず、偶像や外国の力に頼っていると告発しています。しかし同時にエゼキエルは将来の希望も語ります。特に「枯れた骨の谷」の幻(37:1-14)などで自国の回復を印象づけます。人々は新しいエルサレムに連れ戻され、立法に従った生活を始めるとも語っています。

権 甲植

11月例会スピーカープロフィール

大田厚三郎(六甲部部长)

ベテルおおた介護保険事務所所長

社会福祉士、介護支援専門員、法務省保護司

神戸西ワイズメンズクラブ会員

日本基督教団神戸栄光教会会員

★次期会長は島田 恒で決定。その他役員は2月例会にて協議する
文責、桑野友子

YMCAニュース

2018年10月第2例会議事録(抄)

日時: 10月24日(水)18:30~ (敬称略)

場所: 芦屋市民センター 204号室

参加者: 五十嵐・上野・大岩・柏原・桑野・島田・篠坂・中山・羽太・坂東・福原(各ワイズ)、三島連絡主事

議事・報告

◇第1例会

1) 第1例会

・12月 12月23日(日)18:00~21:00 クリスマス祝会

エンタテイナー: ウクレレスイングトリオ

ドライバー: 大岩ワイズ・菅原ワイズ

奨励: 権 甲植ワイズ チラシ作成: 上野ワイズ

例年のクリスマス祝会のプログラムを参考に進める

・1月 1月16日(水)

宝塚クラブ鯖尻ワイズによる生け花実演とお話し

・2月 事務例会(次期役員決定)

・3月以降 未定

★六甲部武田交流主査提案の1月六甲部合同新年例会に関しては希望者のみ参加。

日時: 1月22日(火)or1月24日(木)

◇9月度収支報告が羽太英樹会計よりあり、承認

◇10月の行事報告

・じゃがいもファンド報告

10月5日荷降ろしに上野・柏原・桑野・菅原・福原・三島連絡主事が参加。10月6-8日に桑野と福原で個別配達。桑野ファンド委員より「じゃがいもファンド収支報告」があり、収益金88,784円を会計に計上

・チャリティゴルフ 10月24日(水) 上野・柏原・福原3名が参加。プリテン今月号参照

◇今後の行事

・チャリティーラン 11月3日(土)しあわせの村に9時集合

参加者: 柏原・桑野(桑野車)、堤・羽太・福原(福原車)、大岩、三島 7名参加

協賛としてクラブより2万円、メンバー全員が献金・献品、ホテル竹園芦屋より食事券(1万円)

食材: チヂミ粉・チヂミのタレ・ごま油(持越し品)、

人参は柏原・桑野・福原・羽太各自2kg、ニラは桑野

・大阪クラブ90周年例会(11/10)に上野、柏原、桑野3名参加、御祝い金(1万円)

◇20周年記念誌編集委員会

第2回編集委員会報告が上野恭男編集委員長よりあり

第3回は11月15日(木)14:00~ 桑野宅にて開催、ゲラ刷りの読み合せ

◇六甲部へ瀬戸山陰部が編入する検討委員会の報告が上野委員より下記報告があった。

10月7日に、瀬戸山陰部から六甲部への編入要請を白紙撤回するとの申し入れがあり、当初予定されていた第3回検討委員会を含む会議はすべて中止となった。11月にいきさつなどの詳細を報告する検討委員会がもたれる

◇神戸YMCAウインタープログラム受付中!

2018年度冬のプログラムの受付が始まっています。日本で最も標高の高い『横手山スキー場』でのスキーキャンプをはじめ、冬の自然を楽しんでいただくキャンプや水泳・バスケットボール、器械体操などの講習会も予定しています。是非多くの方にご吹聴ください。

詳細はこちら→<https://www.kobeymca.org/fuyuharu/>

◇YMCAセミナー

日時: 2018年11月10日(土)15:00~17:00

場所: 神戸YMCA三宮会館 2階チャペル

内容: 制度を越えたYMCAの働きの実践からこれからの社会で必要とされるYMCAの歩みについて考えます。

パネリスト: 田口 努氏(横浜YMCA総主事)、太田直宏氏(YMCAせとうち総主事)、小澤昌甲氏(神戸YMCA主事)

参加費: 無料/申込: 不要

◇世界YWCA・YMCA合同祈禱週

日時: 2018年11月11日(日)~17日(土)

内容: 世界YWCA世界YMCAは、11月の第2週目の1週間を合同祈禱週とし、共に祈りを守っています。今年はYouth Empowerment for Good「ユースエンパワメントが世界を変える~限りない可能性を信じて~」というテーマです。

◇神戸YWCA・YMCA合同礼拝(祈禱週)

日時: 2018年11月13日(火)9:00~10:00

場所: 神戸YWCA5階チャペル

奨励: 橋本いずみ氏(日本キリスト教団西宮一麦教会牧師)

◇ユースプラザKOBE・EASTミニコンサート

ユースプラザKOBE・EAST恒例の中高校生によるミニコンサートです。是非お越しください。

日時/場所: 2018年11月25日(日)

①13:00~13:30 御影クラッセ 1階広場

②15:00~15:30 御影クラッセ 4階ユースプラザ

KOBE・EAST

出演: 甲南高校・中学校吹奏楽部

今後の予定

◇大阪クラブ90周年記念例会

11月10日(土) 大阪YMCA土佐堀会館

◇六甲部各クラブのクリスマス祝会の日時・場所・内容は分り次第お知らせします

編集後記: 秋晴れの「しあわせの村」で行われたチャリティーランは、お揃いのブルーのジャケットが評判になりました。それぞれの役割をこなしながら笑顔がたえません。働く喜びを感じました。TVでベネチアマラソンのニュースを見ました。大雨でも中止されず、ランナーは足元30センチの水にも笑顔で完走、ピザ店の店員さんも、何事もないようにいつもどおりに平然と気取った笑顔で配っています。ベネチアの人々は、ピンチもポジティブに捉え、楽しむそうです。笑顔はしあわせを運んでくれます。前向きに頑張らしましょう。
柏原佳子